

広報

とちぎ

2014 **8**
NO.52

発行/栃木市
〒328-8686 栃木県栃木市万町9-25
編集/総合政策部秘書広報課
☎0282-21-2316
<http://www.city.tochigi.lg.jp>

今月の1枚

採れたてのみずみずしいトマトのおいしさに、子ども達も大喜びでした。

(写真はサンファーム・オオヤマ (有) にて撮影)



新鮮なトマト収穫！！ ふるさと農業体験が行われました

6月21日、市内在住の方を対象に、生産者と消費者との交流を目的とした「ふるさと農業体験学習」が、市と市農業者懇談会の主催で行われました。

まず大宮町にあるJAしもつけの集荷場を見学し、その後は近隣のトマト農家の牛久秀一さんとサンファーム・オオヤマ(有)のビニールハウスに分かれて、トマトの収穫体験を行いました。

本市のトマト栽培の歴史は古く、昭和30年代から始まっています。近年は、冬の日照時間が長いという本市の気象条件を生かし、太陽の光を好む「冬春トマト」の栽培が盛んになりました。

長年にわたる栽培の取り組みの結果、現在では、独自の環境風土、高い栽培技術、及び徹底された生産管理のもと、高品質のトマトが生産されています。

また、とちぎ小江戸ブランドにおいても「赤い恋人」「スーパーファースト」「ふじ娘」「カクテルトマト」「桃姫」の様々なトマトが認定されており、本市を代表する農産物となっています。

参加者は、収穫したり、新鮮なトマトをその場でかぶりついたり、楽しく体験学習をすることができました。

昼食は、本市の農産物を生かした地産地消のお弁当が配られ、生産者との交流会も行われました。

目次

特集 とちぎの夏を楽しもう！まつり特集・・・2

- | | |
|--------------------------------|---------------------------|
| インフォメーション
(各課からのお知らせ)・・・3~7 | 文化芸術のお知らせ・・・12 |
| (募集)・・・7~9 | 子育て広場・・・13 |
| (催し)・・・9 | 健康情報コーナー・・・14 |
| (講座)・・・9~10 | とちぎ散歩/わが家の天使
/催し物・・・15 |
| みんなの伝言板・・・11 | まちかどニュース・・・16 |



栃木市マスコットキャラクター「とち介」

栃木市の人口

人口/164,237人(-84)
 男/ 81,269人(-17)
 女/ 82,968人(-67)
 世帯数/ 61,788世帯(+33)
 ※外国人登録を含む
 5月末現在()内は前月比

市章



栃木市の「と」の文字をモチーフとして、緑色の4本のラインは自然、歴史、地域、人を表し、青色はそれぞれの流れが一つとなった大河の流れを、その先にあるオレンジ色の円は輝かしい未来と人々の情熱を表しています。